

# 育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター  
事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内  
お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 4113

## 【児童・生徒の教育相談】

- \* 相談日・時間  
土・日曜日及び祝日を除く毎日  
AM9:00～PM5:00
- \* 場 所  
市総合教育センター内（埴生中学校敷地）  
教育相談センター  
電話相談・面接相談 273-5105（直通）  
(秘密厳守)

## 【青少年の生活相談】

- \* 相談日・時間  
原則として月・水・金曜日とします  
AM9:00～PM4:00（要・予約）
- \* 場 所  
千曲市役所（新庁舎） 4階  
少年育成センター（生涯学習課内）  
電話相談・面接相談 273-1111（内線 4113）  
(秘密厳守)

今月の家庭の日 6月20日（日）

第3日曜日は「家庭の日」です。

日頃、家族のために関わってくださっている全ての方に感謝すると共に、家族全員が一堂に会し、家族団らんの一時を過ごしてみましょう。

メールでも相談をお受けします

（24時間受付）

[E-mail: youth@city.chikuma.lg.jp](mailto:youth@city.chikuma.lg.jp)

相談員がメールでお答えします。  
(秘密厳守)

## コロナ禍でのルール

少年育成センター長 島田 栄一

高校野球ファンの私は、大型連休中、高校野球春季大会を観戦しようとして長野五輪スタジアムに足を運びました。

コロナ禍に揺れた昨年の高校野球は、春夏の甲子園大会が中止となり、また、県内で開催された代替大会なども、原則、無観客試合になってしまいました。県高校野球連盟は今年の春季大会は有観客での大会日程を決め、入場者に連絡先の提出、マスク着用の義務付け、声を出しての応援禁止、間隔を空けての着席など、観戦ルールの徹底を呼びかけました。当日は、私同様に、大会の開催を待ちわびた高校野球ファンらは、にぎやかだった応援の光景は様変わりしましたが、みんなで感染防止対策を意識しながら、高校野球の醍醐味である「常に全力プレー」を万感の思いで味わったのではないかと思います。大会の開催、更には観戦ルールの徹底などに尽力いただいた関係者に心から感謝したいです。

話は変わりますが、市教委では、児童生徒に一人一台の情報端末（パソコン）を配備する国の「GIGAスクール構想」に対応し、このほど市内13の小中学校へのパソコン配布が完了しました。各校で行われた「使い始めの会」では、先生から子ども達にパソコンが手渡され、初期設定などが順調に進みましたが、私が参観した小学校では、児童が目を輝かせながらパソコンと向き合っていました。国では、今後、鉛筆やノートと同じように、子ども達の身近な文具としての活用を期待しています。また、自宅学習でのパソコンの活用も有効としています。これについては、利用に関するルールの設定や保護者の理解が不可欠であると感じています。コロナ禍の一年で、オンライン活用など社会全体の情報通信技術が進んでおり、これに伴うルールが急務とされています。教育面でも、時代の変化に即した課題等の対応については、地域で学びを支える視点から、これまでも学校、地域、家庭、行政の連携により培われてきていますので、市教委としても、より強固なつながりを支援していきたいと考えています。

第3日曜日は家族ふれあう「家庭の日」 増やそう会話、つくろう思い出！

— 作ろうよ心がつながる家族の記念日 —

## ～育成センターの活動より～

本年度も変異株の影響もあり、新型コロナウイルス感染拡大がなかなか収まらず、4月の補導委員会が開かれませんでした。補導委員さんによる補導活動もしばらく行われない状態が続いています。



# 補導日誌から



☆4月からの補導活動ができませんでしたので、昨年度1～3月までの「補導日誌から」を掲載したいと思います。

### 不審な場所も点検してます！！

(戸倉駅、今井町)

戸倉駅構内の不審な場所を巡回しました。(トイレ、駐輪場等)  
また、今井町の生活域内の道沿いの不審場所など見回りました。歩いていると、小学生の道草している3人組が遊んでいました。気をつけて帰るよう声かけをしました。

1月19日(火) 3:00pm～4:00



(公園の遊具点検)

### 歩いてみるとわかること！！

(斉の森神社、18号バイパストンネル、代地区)

八幡小安全マップの主要通学路巡回をしました。18号バイパスのトンネルは蛍光灯3本ありましたが、消灯で薄暗く、夜間は点灯するのだろうかと思いました。県道77号線は車の通行量が多く、沿石はあるが、ガードレールはありません。歩道はやや広めでしたが、ヒマラヤスギの枝が垂れ下がり、歩行の邪魔になっていました。代入口バス停から県道を離れ、坂道を上がって行きました。住宅は多いが、寒くもあり、人と出会うことはありませんでした。県道を2回横断し、県道沿いを少し歩きましたが車が多く、スピードも出ていて怖さを感じました。

2月 8日(月) 3:00pm～4:00

### 子ども達 久しぶり～！！

(三本木公園)

外は晴れていましたが、段々曇ってきて気温も低くなってきました。子ども達は9名おり、ブランコをしたり、サッカーをして遊んでいました。3～4人に声をかけたところ、元気よく挨拶もでき、飛びはねて遊んでいました。久々に子ども達と会えた気がしました。

2月16日(火) 3:00pm～4:00

### 参観日での1年生！！

(東小学校、土口治水公園)

保護者の方がいたので話を聞くと、授業参観日とのことでした。1年生の下校時間で昇降口は1年生でいっぱい。挨拶もそっちのけで早く家に帰りたいという気持ちが伝わってきました。これからの成長が楽しみです。横断歩道では、先生の指示で安全に渡っていました。止まってくれた運転手さん、ありがとうございます。東小学校管内では、保育園工事、沢山川堤防強化工事等で工事車両が行き来しているので、児童の交通事故などないように願っています。

2月16日(火) 3:00pm～4:00

## 歩くといろいろ見えてくる！！

2月17日(水) 3:00pm~4:00

(衛生センター周辺、工業団地入口地下道、6支部通学路、屋代高校前駅)

工業団地入口地下道に人のウンチが地下道にまかれており、『防犯カメラで録画しています』と書かれていましたので、国道事務所に連絡しました。6支部通学路では5名の方の小学生と会いました。「お帰り」とあいさつしました。屋代高校前駅では、駐輪場の管理人さんが「青パト、最近見ないけど、どうしたのか」と心配していたので、「コロナの感染で車だと密になるので、歩いてやることになりました。」と話しました。

## 陽も高くなり、子ども達が出てきたよ！！

3月 3日(水) 3:00pm~4:00

(新田神社、更埴中央公園、五十里公園、通学路)

更埴中央公園には市役所方面から公園に向かう十数人の高校生に会いました。公園ではアスレチックやグラウンドなどで気晴らしをしていました。中央公園を出たとき、自転車に乗った二人の小学生が公園に入っていました。バットを持っていたので、これから公園で野球をやるのでしょうか。通学路を通り戻る途中、下校時の小学生に会いました。挨拶すると全員挨拶が返ってきました。いろいろなグループに会いました。一人で帰る子もいました。道に絵が描かれたものをおいて何か相談している女の子たちもいました。

## 公園にも子ども達！！

3月 4日(木) 3:00pm~4:00

(内川公園)

曇りの天気だが少し暖かいけど風が吹くと寒い気候です。よちよち歩きの子どもと母親が滑り台で遊んで10分くらいで帰って行きました。次に小学生女子1名男子2名がスケボーで遊び始めた。男子が4輪のスケボー、女子が2輪でグニャグニャ動かすと前進する。こんなものがあるんだとしばらくながめていました。仲良く競争したり、ぶつかり合って遊んでいました。ヘルメットを被ってるし、激しくぶつかっていないので注意はしませんでした。

## 下校途中で！！

3月 8日(月) 3:00pm~4:00

(稲荷山公園、ねむの木公園、稲荷山町内)

4時近くになって、小学生がぞろぞろと帰ってきて、口々に「こんにちは」を気持ちのよいあいさつしてくれました。「お帰り、気をつけてね」と声をかけました。家が遠い子もいるので、友達と別れて1人になった時が心配です。

### 編集室の窓

### 「ヤングケアラー」 ～家族を支える子ども達～

※厚労省 HP 参照

厚労省と文科省で行った介護や家事を日常的に担う18歳未満の子どもの様子について、全国の中学2年生と高校2年生を対象に実態調査を行いました。家族のためにどんなケアをしているかという点、障がいや病気のある家族に代わり、①買い物・料理・そうじ・洗濯などの家事や身の回りの世話 ②兄弟の世話や見守り ③目が離せない家族の見守りや声がけ ④通訳 ⑤家計を支えるために労働 ⑥アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族への対応 ⑦ガン・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病 ⑧障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助などを行っています。

☆世話をしている家族がいると答えた中学生5, 7%、高校生4, 1%。学級に1~2人いる計算です。平均で一日4時間ほど世話に費やし、7時間以上の生徒も1割余りいました。また、6割以上が誰にも相談したことがないと答えています。こんなに「ヤングケアラー」の割合が多いことにびっくりしました。

## ～わたしのゆめ～

子ども達が、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切です。今の子ども達には夢がない、と言われていました。そんな子ども達が、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介します。

### 「服を選ぶ楽しさ」

埴生小学校 6年 杉原 莉緒

私の夢は、服屋さんです。私はこれまで、服について深く考えたことはなく、ただたんに服を買って、着ているだけでした。しかし、服屋さんで働いていたお母さんが、すごく楽しそうにしている、服はただ着るだけではなくて楽しむことができると気づきました。服に関しては、お母さんが一番くわしいと私は思います。私もお母さんのように、服のことは一番くわしい人になりたいです。そのために服のことをお母さんに教えてもらい、一人でもセンスのある服を選べるようになりたいです。そしてたくさんの人に服を選ぶ楽しさを伝えていきたいです。私が服屋さんになって、お客さんに服の楽しさを伝え、喜んでもらいたいです。

### 「料理人への道のり」

上山田小学校 6年 山本 莉誓

僕の将来の夢は、日本一の料理人になることです。

料理人になりたいと思った理由は自作の美味しい料理のレシピを作り、そのレシピで日本中の人を笑顔にしたいからです。

今は、僕は、何と何を組み合わせれば美味しい料理になるかを研究しています。給食の時は、何と組み合わせられてこの味になっているのかを考えながら食べています。その組み合わせが分かったとき、とてもうれしい気持ちになります。

料理人になるための道のりは簡単ではないと思いますが、最高の組み合わせが見つかるまで頑張ろうと思います。

### 「夢」

屋代中学校 2年 清水 大地

私の将来の夢は、プロのハンドボール選手になり、世界で活躍することです。

私は、ハンドボールの動画を観た際に、安平 光佑選手のプレーに衝撃を受けました。その動画の中で安平選手は、他の選手が真似できないようなパスやキーパーのタイミングをずらしたシュートをしていて、私は一瞬で虜になってしまいました。

プレーで他者を魅了できるのが、本当のプロだと私は思います。私も安平選手のようなプロハンドボール選手となって世界で活躍し、多くの人を魅了できるようになりたいです。

### 「私の夢」

屋代中学校 2年 伊藤 花怜

私の将来の夢は、イラストレーターになることです。昔から絵を描くことが好きで、自分の好きなことを仕事にしたいと思い、この夢にしました。

本の表紙やポスターなどに自分の絵が使われるのはとてもうれしいと聞くので、毎日のように絵を描いて練習しています。色やバランスにも気をつけて描かないといけないので、意外と頭と時間を使う作業です。

いつか色々なジャンルのイラストを手がけて、有名なイラストレーターになれるように頑張りたいです。